



鍾乳洞と養蚕から学ぶ

影森小学校区のよいところ探して、橋立鍾乳洞や養蚕農家のことに広がっています。橋立鍾乳洞への入洞や蚕の飼育体験から「郷土・影森のよさ」を学びます。

【strong point/ここが言いたい!】

武甲山西端にある石灰岩の岩壁にある橋立鍾乳洞は、埼玉県内唯一の観光洞で、縦穴型の鍾乳洞として国内でも珍しいです。宮沢賢治も立ち寄ったとされる県の天然記念物ですが、橋立鍾乳洞に入ったことがある本校4年児童は3名しかいませんでした。校区内にある観光洞であるにもかかわらずあまり知られていなかったことから、実際に鍾乳洞を見学します。また、秩父市で唯一の養蚕農家の久米様（影森）からいただいた蚕6頭の養蚕体験、繭の観察などもして、郷土・影森のよさを学んでいきます。



■蚕をいただいた時の様子

■実施日時

令和8年7月3日（金）午前8時30分～午前 8時40分（蚕のお世話）
午前9時20分～午前11時50分（鍾乳洞体験など）

■実施場所

影森小学校 秩父市下影森1104（蚕のお世話）
橋立鍾乳洞&土津園 秩父市上影森677（鍾乳洞体験など）

■参加者

影森小学校4学年児童48名

■内容

この日は、朝に蚕のお世話（桑の葉をあげるなど）をしてから、橋立鍾乳洞に向かいます。橋立鍾乳洞の中を観察したり、隣接している「土津園」で小皿に色付けをしたりするなどして、知識を高めながら、秩父の魅力を実感していきます。

【next plan/今後の事業展開】

今後4年生は、総合的な学習の時間「影森学」で、影森小学校区の橋立鍾乳洞に実際に体験したことをもとに鍾乳洞のでき方を探究したり、養蚕農家からいただいた蚕を自分たちの手で飼育して繭の観察をしたりしていきます。こうした影森にある資源のよさを身近に体験し、秩父のセメント産業や秩父銘仙などの学習に広がっていく予定です。

秩父市立影森小学校

担当者：教頭 須永

☎0494-22-0779

FAX：0494-22-7858



秩父市イメージキャラクター

ポテくん と ふめるちゃん